

災害用トイレマンホールカバーについて

阪神・淡路大震災では、都市施設に甚大な被害を受け、市民生活に多大な影響を及ぼしました。なかでもライフラインの復旧まで水洗トイレが使えなくなり、日常生活に大きな支障をきたしました。この教訓を活かし開発されたのが、常設型の災害用トイレマンホールカバーです。当社の災害用トイレマンホールカバーは、下部の汚水受入器を選ばずに設置でき、防災公園・学校等の避難場所に便槽・テントブースを共に埋設して備えるシステムです。この度の「東日本大震災」においては、被災地で当社のシステム製品を使用していただき、微力ながらお役にたつことができました。更に貢献できるようにシステムのバリエーションを磨いてまいります。

- 1 開閉中蓋の開口寸法は和式便器とほぼ同じの400×190で、用便に支障のないスペースを確保しております。
- 2 蓋は雨水の侵入とイタズラ防止機能として、ボルトロック式になっています。
- 3 落下防止金具を取付けられます。(オプション部品)
- 4 安全にご使用いただくためのグリップが取付けられます。(オプション部品)

注意 締め付けボルトの締め付けには、MF-4以外は使用しないでください。インパクトドライバー等を使用すると破損する恐れがあります。

マンホールカバー

MEWC-500 T-6 ●総質量 34.0kg/組

マンホールカバー+FRP便槽蓋付+テントブースセット+コンクリート製台座

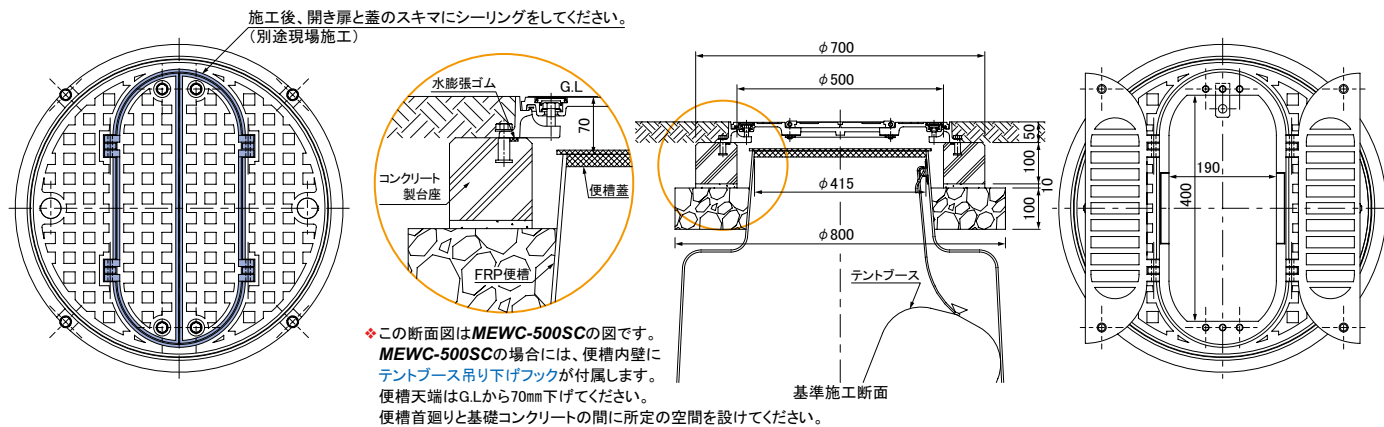
MEWC-500SC T-6 ●総質量 126.1kg/組

マンホールカバー+コンクリート製台座

MEWC-500C T-6 ●総質量 79 kg/組



※落下防止金具 (オプション部品)



設置例



常設トイレ内部併設タイプ (テントブース無し)

常設トイレ外部設置タイプ

標準設置タイプ

●部品表 ※地震に強く丈夫で、清潔な材料を使用しています。

部品	材質	表面処理	質量
マンホールカバー	蓋	FCD500	タールエポキシ
	枠	FC200	樹脂塗装
呼称寸法 φ500	部品	SUS304	—
便槽	FRP	—	35 kg/台
便槽蓋	発泡ポリエチレン	—	0.1 kg/台
コンクリート製台座	コンクリート	—	45 kg/組
テントブースセット	—	—	12 kg/組

参考:テントブース梱包ダンボール外寸109×26×11 (cm)

●オプション部品

- フック MF-1 (2本使用)
- ボックススパナ MF-4 (1本使用)
- 詳細は 2-1-4 ページ参照。

2-1 災害用トイレマンホールカバー